

令和3年第3回定例会一般質問通告事項

9 月 8 日	岡田広美議員（公明党・木曜会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 東尾道における複合的公共施設整備の取り組みについてお伺いします。</p> <p>箱庭的都市 尾道の副都心ともいべき東尾道地域におけるまちづくりについて、尾道市はどのような考えをお持ちなのか、お聞かせいただきたいと思えます</p> <p>(1) いざ災害となった時のことを考えると、東尾道地域に新たな防災拠点、また、子育て支援のための子どもが、本に親しめるような子ども図書館、年配や若者、子育て中の家族など多くの年齢層が楽しみに思えるような、憩える施設、地域の交流の場となる拠点（公民館やいきいきサロンなどの集会施設）などを複合した施設の必要性を多くの住民が、熱望しております。これからも人口が増え続ける東尾道地域において現在、設置されている施設だけで足りているとお考えでしょうか</p> <p>(2) 親子で集う施設が、圧倒的に不足していると思えますが、このことについても、いかがお考えでしょうか</p> <p>2 学校給食における地産地消の取組についてお伺いします</p> <p>(1) 尾道市における学校給食の地産地消率は、いかがでしょうか</p> <p>(2) 「給食に地産地消を」という観点で、尾道市として工夫されているところは、ありますか。</p> <p>(3) 教育委員会の食育について平成15年から具体的にどのような点が改善されましたか。また、それによって子どもたちは、どのような変化がありましたか</p> <p>(4) 「早寝・早起き・朝ごはん」は、平成15年からどのくらい浸透していますか</p> <p>(5) 「人の体は、食べたものから出来ています。」子どもたちの成長発達を考えるなら、地元産の美味しい食材をしっかりと食べさせることが、体を作り、こころを育み、地元愛、郷土愛にもつながるのではないかと考えますが、いかがでしょうか また、生産者とのコミュニケーションも大事だと思いますが、何か取組をされていますか</p>	